

会誌 食文化研究

No.3 2007
Journal of Food Culture of Japan

● 研究論文

- 内国勧業博覧会と名菓の成立
 —熊本の朝鮮飴にみる変容と展開— 橋爪 伸子………1

● 研究ノート

- 九州におけるいも類の嗜好と摂取頻度 坂元 明子………13
 子ども向け料理本における日本の菓子の特徴 河野 篤子
 —日本・オーストラリア・アメリカ合衆国の比較から— 竜口 和恵
 五島 淑子………19
 信仰に息づく富山のくらしの視点からみた菓子木型の変遷 中田 里子
 深井 康子………31

● 資料

- 近世後期の京都商家のくらしと食 島崎とみ子………76
 —人生儀礼出生を例に—

● 2006年度夏期特別研究会 講演会記録

- 韓国食文化のあらまし 尹 瑞 石………39

● 書評

- 矢野敬一著『家庭の味の戦後民俗誌—主婦と団欒の時代—』 石井 正己………45
 中山圭子著『事典 和菓子の世界』 秋山 照子………46
 有薗正一郎著『近世庶民の日常食 百姓は米を食べられなかったか』 中澤 弥子………47
 筒井ガンコ堂編『「鶴屋文書」にみる江戸時代の佐賀の菓子』 村岡 安廣………48

● 史料紹介

- 『膳 短歌』について 石川 寛子………49
 『栄養と料理』—日本の栄養学と家庭料理の普及誌— 小川 禮子………50

● 食文化研究の動向

- 2006年度における食文化研究の動向 —著書・論文を中心に— 石川松太郎………51

● 彙 報

- * 事業報告
- * 食文化研究部会会則
- * 会誌投稿規程・執筆要項
- * 賛助会員
- * 編集後記

(社)日本家政学会 食文化研究部会

The Japan Society of Food Culture